

## 校章

学校名 熊谷市立江南北小学校

校長名 田 中 光 夫



## 一 本校の沿革

明治六年七月三〇日 「三本学校」開校、大里郡三本村、押切村、樋春村、御正新村、成沢村及び男衾郡千代村、柴村、板井村の八か村、校舎は三本村安穩寺を使用

明治一九年四月一日 「江南学校」開校、大里郡成沢村、三本村、押切村、樋春村、御正新村の五か村が連合

昭和二二年四月一日 六三制実施により「御正村立御正小学校」と改称

昭和三〇年一月一日 御正村、小原村合併により「江南村立江南北小学校」と改称

昭和四五年三月一七日 北校舎竣工式

昭和五一年三月一七日 開校記念日制定

## 二 校章・校歌制定に係るエピソード

昭和五三年三月一二日 創立一〇〇周年式典  
平成一九年二月一三日 熊谷市、江南町合併により「熊谷市立江南北小学校」と改称  
令和五年二月二四日 創立一五〇周年式典

### 1 校章

① 制定年 不明

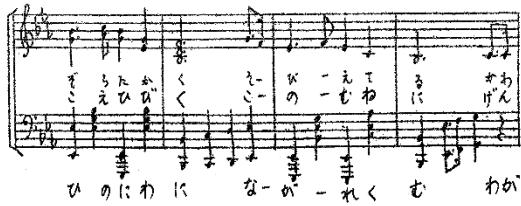
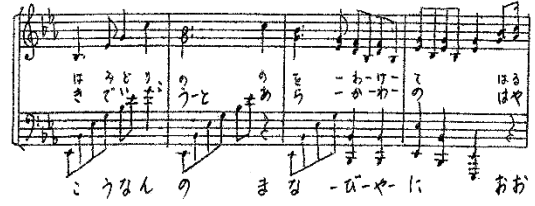
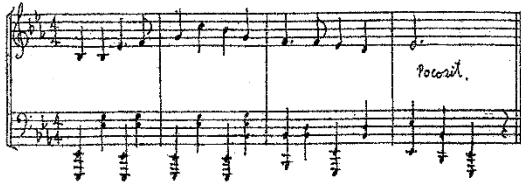
② 「江南北小」の文字が円に形作られている

### 2 校歌

① 昭和三二年一〇月二二日 完成

② 作詞を前浦和高等学校長 下山懋氏、作曲を熊谷高等学校教諭 新井敬正氏に依頼と学校沿革誌に記載されている。また、当時の江南村教育長 小柴保先生が揮毫した歌詞が校長室に掲げられている。

特徴は、「川」「荒川」「夕日の庭」などの本校付近の景色と伸びていく子供たちへのおもいが歌われている。



熊谷市立江南北小学校校歌

下山 懋 つとむ  
 荒井 敬正 けいせい  
 作曲 作詞

一 山は大地の いや果てに

青空高く そびえてる  
 川は緑の 野を分けて  
 はるかな海へ いそいでる

二 高きを望めと 山々の

よぶ声ひびく この胸に  
 元氣でいこうと 荒川の  
 早瀬の音に ちから満つ

三 朝のまどには 山仰ぎ

夕日の庭に 流れ汲む  
 わが江南の 学びやに  
 大きく清く 伸びゆけ